



医療 ISAC Security Lecture 2022

#007

タイトル：医療機関へのサイバー攻撃の実態、現場で何が起こっていたか？

日時：2022年9月29日（木）16:00～17:00 Google Meet によるライブ配信

講師

須藤龍也（すどう たつや）朝日新聞編集委員

主にサイバーセキュリティの分野を担当する専門記者。

1994年に朝日新聞社に技術職で入社。

新聞制作、選挙システムの開発や運用に従事した後、99年に記者職に転向。

東京本社社会部、特別報道部などを経て2016年から現職。

最近ではLINEの情報が中国や韓国からアクセスできる状態にあった問題をスクープし、2021年度の日本新聞協会賞を受賞。

このほか三菱電機へのサイバー攻撃(2020年)、神奈川県庁のハードディスクが横流しされ転売された事件(2019年)などをスクープした。

(これまで書いてきた記事)

- ・ 中国の影、たどり着いた雑居ビル 三菱電機サイバー攻撃
<https://www.asahi.com/articles/ASP3W62T8P3VULZU01W.html>
- ・ LINE、中国に情報漏れうる実態 識者「重大事案だ」
<https://www.asahi.com/articles/ASP3J7JF5P3HUHBI02G.html>
- ・ 納税記録・職員評定…秘密のほずが 世界最悪級の流出
<https://www.asahi.com/articles/ASMD55X19MD5UTIL04B.html>
- ・ 「犯罪集団」が乗っ取った病院の惨状 特命医療チームが立ち向かった
<https://www.asahi.com/articles/ASPCY6QS0PCXULZU00D.html>

講演要旨

昨年秋以降、医療機関へのサイバー攻撃被害が相次ぎ確認され、世間の関心が高まるきっかけとなりました。

その現場の最前線取材して見えてきた一端をみなさんと共有し、私なりの問題意識を絡め、医療機関のサイバーセキュリティを考えるきっかけになれば幸いです。

